

令和5年2月24日

市政記者 各位

経済観光文化局コンテンツ振興課

## 「FUKUOKA MUSIC SUMMIT」開催 ～福岡の音楽シーンの「今」を体感できる音楽の祭典～



上: 「FUKUOKA MUSIC SUMMIT」ロゴ



右: 福岡にゆかりのあるスペシャルゲスト

音楽プロデューサー・松尾 潔 氏



俳優・松重 豊 氏



俳優・光石 研 氏

福岡市が参画する福岡音楽都市協議会が、**3月19日(日)**に福岡国際会議場で、「**FUKUOKA MUSIC SUMMIT**」を開催します。

「FUKUOKA MUSIC SUMMIT」では、スペシャルゲストによるトークセッション、若手アーティストによるショーケースライブ、音楽ビジネスの最先端を知ることができるクリエイティブセミナーなどを実施します。

福岡を拠点に活動する音楽関連事業者の皆さんのスキルアップやビジネスマッチング、若手アーティストの活躍の場とすることで、音楽都市・福岡をさらに盛り上げていきます。

つきましては、**当日取材および市民の皆さまへの周知の方、宜しくお願いいたします。**

本イベントの詳細につきましては、別添資料及び「OTOJIRO」をご参照ください。

- ・「OTOJIRO」とは  
福岡の音楽シーンにおける最新情報やアーティスト情報などのデータベースを発信する福岡音楽情報特化型の Web メディアです。

福岡音楽都市協議会  
MUSIC CITY COUNCIL OF FUKUOKA  
**OTOJIRO**  
音楽都市福岡キュレーションメディア



### <問い合わせ先>

#### ◆「FUKUOKA MUSIC SUMMIT」に関すること

福岡音楽都市協議会 事務局  
(福岡市文化芸術振興財団内)  
酒見・角本  
電話：092-263-6300

#### ◆本リリースに関すること

経済観光文化局国際経済・コンテンツ部  
コンテンツ振興課 宮崎  
電話：092-711-4332 (内線 2590)

報道関係者各位

## 『FUKUOKA MUSIC SUMMIT』3月19日(日)開催決定！



福岡音楽都市協議会は、3月19日（日）に福岡の音楽シーンにおける「今」を体感することができる『FUKUOKA MUSIC SUMMIT』を福岡国際会議場にて開催します。

福岡を代表する若手アーティスト等が出演するショーケースライブや、当協議会のメンバーによるジャンルの垣根を越えたコラボパフォーマンス、さらに当協議会が運営しているWEBメディア『OTOJIRO』の人気インタビュー企画「街と音楽の記憶」のスピノフとして、「音楽都市福岡」の歩みを福岡にゆかりのある3名のスペシャルゲストでトークセッションを行います。

同日開催で、アーティストや音楽関係者を対象に音楽ビジネスの最先端を知ることができるクリエイティブセミナーやビジネスマッチングを目的とした異業種交流会も開催される、1日限りの福岡の音楽の祭典です。

### 【イベント概要】

タイトル：FUKUOKA MUSIC SUMMIT

日程：2023年3月19日（日）

会場：福岡国際会議場（福岡県福岡市博多区石城町2-1）

入場：**無料（事前申込制）**

主催：福岡音楽都市協議会

協賛：コカ・コーラ ボトラーズジャパン 株式会社、福岡信用金庫

協力：一般財団法人福岡コンベンションセンター、福岡市、株式会社福岡市民ホールサービス、福岡スクールオブミュージック&ダンス専門学校、福岡地域戦略推進協議会（FDC）、株式会社ベイサイドプレイス博多

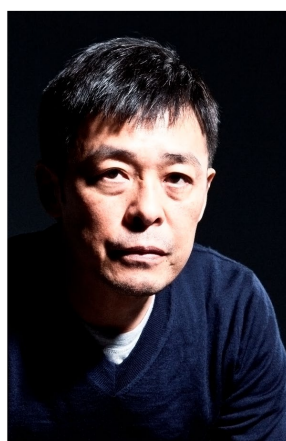
## ■「FUKUOKA MUSIC SUMMIT」のコンテンツ

# 1. トークセッション

当協議会が運営しているWEBメディア『OTOJIRO』の人気インタビュー企画「街と音楽の記憶」のスピノフとして、「音楽都市 福岡」の歩みを福岡にゆかりのある3名のスペシャルゲストでトークセッションを行います。



ゲスト  
音楽プロデューサー  
松尾 潔 氏



ゲスト  
俳優  
光石 研 氏



ゲスト  
俳優  
松重 豊 氏



モデレーター  
音楽プロデューサー  
深町 健二郎 氏

# 2. ショーケースライブ

福岡を代表する若手アーティスト等が出演するショーケースライブや、オープニングアクトとして当協議会のメンバーによるジャンルの垣根を越えたコラボパフォーマンスを行います。



kiki vivi lily × SUKISHA



CCSRecords



Deep Sea Diving Club



【福岡音楽都市協議会メンバーによるオープニングパフォーマンス】  
協議会出演者：寺田蝶美(筑前琵琶)、松隈ケンタ(Vo&Gt)、寒竹麻衣子(Vo)  
出演者：TEAM SURPRISE(Vo)、宗正恭平(Key)、曾我部優一(Ba)、  
パンテーナカジマ(Dr) and more…!!  
『コーラス隊100名を大募集!』詳しくはOTOJIROをご覧ください。

### 【イベント概要】

日時：2023年3月19日（日）

開場：17時15分～ / 開演：17時45分～終演21時30分予定

会場：福岡国際会議場3階メインホール

入場：無料（事前申込制 ※先着600名）



申込はこちらから

## 3. クリエイティブセミナー

### 「NFT × 音楽の可能性」

音楽の新しいビジネス手段の認知と普及を目指すことを目的に、NFTをテーマにプラットフォーム「MOSAIC NATION」を提供している企業「ギークピクチュアズ」と知財と事業をマッチングさせるクリエイティブ・メディアを運営している企業「(株)知財図鑑」、実際にNFTで楽曲を販売しているアーティスト「AmPm(アムパム)」、福岡を拠点に活動するコレクティブ「BOAT」のメンバーである「野村 祥悟」によるトークイベント形式のセミナーを開催します。



アーティスト  
AmPm



株式会社ギーク  
ピクチュアズ  
山口 典子 氏



株式会社  
知財図鑑  
石川 樹 氏



BOAT  
野村 祥悟 氏

## 4. MEET UP PARTY

### 「異業種 × ビジネスマッチング」

音楽産業を拡張するビジネスの新しい形として、異業種との人脈づくりやビジネス機会の創出を目的に、OTOJIROデータベース登録者をはじめとした音楽関連事業者や当協議会賛助会員、一般企業等の異業種交流会を行います。また、会の冒頭に別日に開催されたFUKUOKA × ASIA Co Writing Session「BEYONDERS」のレポート発表も行います。



【FUKUOKA × ASIA Co Writing Session「BEYONDERS」のゲストスピーカー】  
KIKI (from THAILAND)、Deep Sea Diving Club (from FUKUOKA)

#### 【イベント概要】

日程：2023年3月19日（日）

- ・クリエイティブセミナー：開場：13時 / 開始：13時30分～15時予定
- ・MEET UP PARTY：開場：15時 / 開始：15時30分～17時15分予定

会場：福岡国際会議場4階会議室

入場：無料（事前申込制 ※クリエイティブセミナー先着100名・MEET UP PARTY先着130名）



申込はこちらから

## ■ゲスト&アーティスト出演者プロフィール



音楽プロデューサー  
松尾 潔 氏

1968（昭和43）年、福岡市生まれ。早稲田大学卒業。音楽プロデューサー、作詞家、作曲家。SPEED、MISIA、宇多田ヒカルのデビューにブレンとして参加。その後、平井堅、CHEMISTRY、東方神起、三代目J SOUL BROTHERS、JUJU等をプロデュースし成功に導く。これまで提供した楽曲の累計セールス枚数は3000万枚を越す。日本レコード大賞「大賞」（EXILE「Ti Amo」）、日本作詩大賞「大賞」（天童よしみ「帰郷」）など受賞歴多数。2021年、初の書き下ろし長編小説『永遠の仮眠』を上梓した。



俳優  
光石 研 氏

1961年、福岡県出身。高校在学中に『博多っ子純情』（78/曾根中生監督）のオーディションを受け、主演に抜擢される。以後、様々な役柄を演じ、名バイプレイヤーとして活躍。2016年には映画「お盆の弟」（15/大崎章監督）・「恋人たち」（15/橋口亮輔監督）にて第37回ヨコハマ映画祭助演男優賞、2019年には「デザイナー 渋井直人の休日」にて第15回コンフィデンスアワード・ドラマ賞 主演男優賞を受賞。



俳優  
松重 豊 氏

1963年生まれ、福岡県出身。蜷川スタジオを経て、黒沢清監督『地獄の警備員』で映画デビュー。以降、映画、ドラマ、舞台と幅広く活躍。近年の主な出演作に映画、「余命10年」、「ツククサ」など、現在放送中の大河ドラマ「どうする家康」に出演中。エフエム横浜「深夜の音楽食堂」にてラジオパーソナリティも務め、2020年には、自身初の書籍「空洞のなかみ」を上梓。現在、雑誌『クロワッサン』にてエッセイ「たべるノヲト。」を連載。そして、新刊『あなたの牛を追いなさい』（柘野 俊明/松重 豊 共著）発売中。



kiki vivi lily

福岡県出身。スウィートで魅惑的な歌声と類稀なるメロディーセンスで彩度の高いポップネス・ソウルを奏でる注目のシンガーソングライター。軽やかにジャンルを横断しながら様々なアーティストとコラボレーションを行うスタイルは、シーンの中でも特異な存在感を放つ。2020年12月にデジタルEP「Good Luck Charm」をリリース。収録曲の「ひめぐと」が三井アウトレットパーク「SURPRISE SALE」のCMソングに抜擢され、ロングセールスを記録。また、nobodyknows+との「ココロオドル」のコラボレーションも大きな話題となった。2021年10月に待望の2nd Full Album「Tasty」をリリースした。



SUKISHA

東京を拠点に活動する Singer / Track Maker / Multi-instrumentalist。音を愛する人々に驚きと発見を提示することを信条とし、音楽を産み出す過程を基本的に全て1人で完結させる。今夏リリース「Hot Sauce on Ice Cream」でApple Music レゲエ部門において日本と台湾で1位、韓国と中国で2位を獲得。ストリーミング総再生回数は累計5000万回を突破。ブラックミュージックを基調としつつ求める音楽のためにジャンルを横断することを厭わず、個性的でありつつ普遍的でもあるその音楽性は今も幅広いリスナーを新たに虜にし続けている。



CCSRecords

福岡を拠点に活動するコレクティブ。福岡中心に活動しつつ、東京や沖縄にエリアを広げ確実にシーンに名を轟かせている。楽曲以外にも、アパレル、アート、グラフィックデザイン、ヘアメイク、映像制作のディレクションをコレクティブ自身で手掛けている。

## ■ゲスト&アーティスト出演者プロフィール



Deep Sea Diving Club

Gt./Vo.谷 颯太、Dr./Cho. 出原 昌平、Ba./Cho. 鳥飼 悟志、Gt./Cho.大井 隆寛からなる、2019年に福岡で結成されたロック、R&B、ジャズなどジャンルレスな音楽性を感じさせるメロウでフリーキーな4人組バンド。2021年5月第一弾 feat.シングル「フラッシュバック'82 feat.Rin音」をリリース。九州内FM6局のパワープレイに選出される。2022年3月1st Full Album 「Let's Go! DSDC!」リリース。第15回CDショップ大賞2023該当入賞作品に選出される。2023年5月にトイズファクトリーからメジャーデビューEP「Mix Wave」発売予定。



TEAM SURPRISE

POPS、GOSPEL、ROCK、R&B…様々なジャンルをルーツに持った福岡在住のコーラスグループ。2014年の結成以来、角松敏生、スターダストレビュー、佐藤竹善、Skoop On Somebody、一青窈、さかいゆうなど多くのメジャーアーティストのコーラスを担当。その他にも日本最大級のコスプレイベント「九州コスプレフェスティバルin 博多」のプロデュースや商業施設、学校の芸術鑑賞公演のステージを行うなど活動は多岐に渡っている。



宗正 恭平

6歳からエレクトーンを始める。高校卒業後、福岡スクールオブミュージック専門学校に入学し、PopsやRock、ミュージカルやゴスペルのバック演奏を経験する。在学中に、キャナルシティ劇場、ZEPP FUKUOKA、福岡国際センターにて演奏を経験する。専門学校卒業後は、Pops、Rock、Jazz、Fusion、Gospel、Hip Hopなど様々なジャンルでのサポート演奏、レコーディング、アレンジャー業、講師業を勢力的に行っている。



曽我部 優一

グルーヴ系ミュージックはもちろんダンスビートやjazz、hiphop、soul、funk、pops、rock、dance、reggae、R&Bなどの影響を受けて2002年にjam band「smith」を結成。jazz hiphop funk rock soulを織り交ぜたインスト中心のバンドで2004 1stアルバム「One」をリリース。2006年には2ndアルバム「camixtentend」をリリースした。ブラックミュージックの影響を受けgospelにも携わる。smithを起点に様々なアーティストのオープニングアクト、共演を経て2010年メンバーの都合もあって解散したが、2012年から新しい音楽を取り入れながらソロ活動をする。現在は【HEDRO FUNK】即興グルーヴ系のバンド、【mahina apple band】ダンスグルーヴ【QUATROCK】フュージョンバンドを中心の活動をしながらサポートをしている。



パンテーンナカジマ

14歳からドラムを始め福岡を拠点に活動、韓国、タイ、マレーシア、台湾、アメリカなど、日本以外でのライブサポートやレコーディングも数多く経験。Mega shinnosuke、私立恵比寿中学、みゆな、こはならむ、LinQ、Big horns bee、the perfect me、江頭勇哉、REZA SALLEH、Asian4Frontを始め数多くのアーティストのライブやレコーディングに参加する。ドラマーとしての守備範囲は多岐に渡り、現代サーカス「CLONES」への参加や、ドラムテックとしてドラマーのサウンド作りやチューニングサポートでレコーディングに参加する一面も持つ。



AmPm

2017年3月「Best Part of Us」でデビューした日本人二人組による覆面ユニット。デビュー曲が世界中で話題となり、同年インドネシアで開催されたSpotify主催ライブでは日本代表として出演。2018年には、ULTRA MIAMI、KOREA、JAPAN等の出演や、ニューヨークでの単独ライブを開催。ダンスミュージックを軸に様々なゲストボーカリストを招き、これまで30作品以上を発表。2019年3月、彼らの活動が評価され、一般社団法人デジタルメディア協会が主催するデジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'18 / 第24回AMD Award審査員特別賞を受賞。2019年6月にはV6の「All For You」をプロデュース。海外リスナーを多く抱える、今世界でもっとも注目される日本人アーティストの1組。



(株)ギークピクチュアズ  
山口 典子 氏

(株)ギークピクチュアズ GEEKWONDERS WEB3/NFT部門プロデューサー。九州の宮崎出身。学生時代より美術、音楽や演劇などの芸術活動を支援する際の方法論(アートマネジメント)を研究。静岡市文化振興財団共同事業の静岡コミュニティダンスプロジェクトにも研究員として従事。卒業後、イベントディレクターとして各種医学会やブランドのアワード、プロモーションイベントなど幅広く担当。ギークピクチュアズでは、ディレクター時の知見を活かし、NFTアートのマーケットプレイス「MOSAIC NATION」や3D仮想空間のバーチャルギャラリー「MO|NA※今年3月下旬リリース」を立ち上げる。アーティスト支援を軸としたプロジェクトをデジタルとリアル両方の側面から進める。

## ■ゲスト&アーティスト出演者プロフィール



(株)知財図鑑  
石川 樹氏

(株)知財図鑑が手がけるDAO(自律分散型組織)『知財ハンター協会』や(株)SHINSEKAI Technologiesが運営する『新世界DAO』の運営。社会人サークルマッチングアプリ『つなげと』のマーケティング担当。東京都荒川区出身。高校2年生から大学4年生まで幼稚園からの幼馴染とお笑い芸人を目指すが挫折。芸人を目指す傍らフリーライターを始め、生計を立てることに成功したため就活を中止。その後ライター経験を活かし、2022年4月に国内NFTアートコレクションである『NeoTokyoPunks』に情報発信担当としてジョイン。2022年6月ごろニューヨークで行われたNFTイベント「NFT NYC」に参加した事をきっかけに前述の『知財ハンター協会』や『新世界DAO』といった複数のDAOの立ち上げに携わる。先進国の諸問題の解決はオフラインのコミュニティであると信じている若者。毎朝の半身浴と瞑想、ストレッチがルーティーン。



KIKI

タイのバンコクを拠点に活動しているバンド。2021年のロックダウン中に、ライブやイベントがキャンセルまたは延期された元バンドメイトの「Boss」(Purich Pansook)と「Non」(Thanon Sanglek)が「Helen」(Helena Amarantinis)を自宅のスタジオでこのプロジェクトに協力するよう招待。Helenはシンガーソングライターとしての才能を初めて発見し、バンドが結成された。オルタナティブロック、ポップ、ファンクへの音楽的関心を共有し、グルーヴィーなベースライン、カラフルなシンセサイザー、ヒップホップ、ローファイ要素を組み合わせた曲を作成し始める。そして初のEP「We're blamed for who we are, and then we are forgotten」をリリース。

## ■福岡音楽都市協議会出演者プロフィール



音楽プロデューサー  
深町 健二郎氏

1961年福岡市生まれ。9歳より音楽に目覚め、大学時代はロッカーズのギタリスト谷信雄氏と共に「ネルソープ」を結成。日本初のネオアコバンドとして、新宿ロフトや原宿クロコダイルなどで活動。帰福後、ソラリアプラザイベントプロデューサーに抜擢され、屋内初の飾り山笠やアジアのカルチャーミックスイベントなどを手掛ける。TVやラジオ番組へも多数出演。その一方で、音楽・イベントプロデューサーとしても活動を続け、1998年からは糸島市で毎年開催される「Sunset Live」の共同プロデューサー・MCを担当。また、9月の福岡を毎週音楽フェスが開催される1ヶ月とする「福岡ミュージックマンス」を総合プロデュース。ほか、執筆活動や日本経済大学経営学部芸能ビジネスコース教授。公益財団法人福岡市文化芸術振興財団理事。福岡音楽都市協議会理事。音楽を中心にエンターテインメントの力で福岡の街を盛り上げ、その魅力を全国や世界に伝えるべくマルチに活動中。



筑前琵琶保存会 会主  
寺田 蝶美氏

4歳より祖母内田旭潮の影響で筑前琵琶を始める。嶺旭蝶師、青山旭子師に師事。青山学院大学文学部卒、NHK邦楽技能者育成会37期卒。日本琵琶楽協会会員、福岡文化連盟会員、春吉公民館筑前琵琶サークル講師、福岡音楽都市協議会理事。嶺清流師範。

2014年福岡文化連盟青木賞奨励賞受賞。筑前琵琶保存会定期演奏会主催、博多どんたく参加、筑前琵琶教授の他、伝えたい古典文学や歴史、時事を題材に自ら作詞作曲演奏する。演奏曲は古典から現代曲、コラボレーションと幅広く、演奏場所は各種学校、イベント、寺社など多方面にわたる。また筑前琵琶の普及に力を入れている。



音楽プロデューサー  
松隈 ケンタ氏

BiSH、豆柴の大群、香取慎吾、Kis-My-Ft2など数々のアーティストの楽曲を手がける傍ら、インディレーベル"BAD KNeE"を立ち上げ地元アーティストの発掘/育成にも力を入れている。オンライン番組「iichiko ROCK!」のMCや、NHK福岡にてラジオ番組「六本松サテライト」のメインMCを担当するなど、地元福岡でも精力的に活動。自身が率いるロックバンドBuzz72+としても活躍している。

## ■福岡音楽都市協議会出演者プロフィール



日本ゴスペル音楽協会  
寒竹 麻衣子 氏

高校在学中に恩師の勧めで映画「天使にラブソングを…」を観た影響でゴスペルに出会い、ヴォイストレーニングを開始し、ヴォーカルユニットやバンドで音楽活動をスタート。ゴスペルスクールでのアシスタントを約10年務め、現在は「KEGO Gospel Choir」を主宰し、「Sounds of DAZ」「CAMPARI」でディレクターとして指導も行っている。2014年にコーラスグループ『TEAM SURPRISE』を結成。福岡在住ながら、角松敏生、佐藤竹善、Skoop On Somebody、一青窈、さかいゆうなど多くのメジャーアーティストのコーラスを務めている。また、毎年9月にJR博多駅前広場で開催されている日本最大級のゴスペルイベント『九州ゴスペルフェスティバル in 博多』のプロデュースやソロシンガーとしても多くのライブイベントを主催。



BOAT  
野村 祥悟 氏

福岡のコレクティブBOATのメンバーであり、コレクティブの中核を担うバンドMADE IN HEPBURNの雑務担当。大学卒業後、23歳の頃に「LOVE FM」でアルバイトを始め、ラジオ番組の制作に携わるようになる。ラジオ番組「ドリンクバー凡人会議」や「チャートバスターズr!」を制作していく過程で出会ったアーティスト仲間のサポートをしたことをきっかけに、音楽コレクティブBOATを設立。福岡の港湾地区・那の津にスタジオを構え、楽曲からデザイン、ミュージックビデオまでを一括で制作するようになる。そして、BOATをきっかけに、SiipやAmPm、中村佳穂といったメジャーアーティストから、Deep Sea Diving Club、クレナズム、YOUNDといった福岡のアーティストまで、幅広い映像作品を手がける。現在ではラジオやポッドキャストをメインに、ミュージックビデオからTV番組までを手広くディレクションしている。なお暇な時は、六本松1丁目ドーナツ店「Hep Donuts」の店頭に立っている。

<お問い合わせ>

福岡音楽都市協議会 事務局 担当：酒見

〒812-0027 福岡市博多区下川端町3-1 リバレインセンタービル8F (福岡市文化芸術振興財団内)

TEL: 080-7980-5383 MAIL: info@mccf.jp